

～12月の様子から～

東方公園遠足（1年生）

11月22日（水）に東方公園に遠足に行きました。①みつけたしぜんをかんさつしよう。②あんぜんにルールをまもってたのしもう。③あいだをあけないようにして、しずかにあるこう。をめあてにして、当日の役割を決めたり、クラス遊びの内容を考えたりして準備を重ねました。遠足当日のグリーンフィールドでの出発式では、「1年みんなでレッツゴー!!!!」と元気に掛け声を掛け出発しました。

公園では、グループで公園探検をしてキーワードを集めるオリエンテーリングや、グループでの遊具遊び、クラス遊びを楽しみました。初めて行く、いつもより広く自然であふれる公園の中で、安全にルールを守って楽しむことができました。お弁当をおいしく食べた後は、クラスで決めた遊びを楽しみました。帰校後には、大満足の笑顔を見ることができました。



こどもの国遠足（3年生）

11月27日（月）に、こどもの国へ遠足に行ってきました。初めてバスに乗って遠出をするということもあり、子どもたちはとてもワクワクした気持ちでこの日を迎えました。この日のために国語の時間に、どのように園内をまわるか話合う活動も行いました。

当日はグループでウォークラリーを行い、園内の遊具でのびのびと楽しそうに遊ぶ姿が見られました。時計を見ながら互いに声をかけ合い、協力して活動することができていました。楽しいだけでなく、今後の成長につながる充実した一日となりました。



愛川体験学習（４年生）

11月24日（金）に、愛川町方面へ体験学習に行ってきました。

はじめに「相模川ふれあい科学館」を見学しました。ここには相模川周辺の生き物が展示されています。活動班で相談をして館内を計画的に回り、生き物や解説のパネルに見入っていました。

次に、宮ヶ瀬ダムへ行きました。約120mの高さがある堤防の上から湖全体の広さを確かめたり、エレベーターで下まで降りてから自分たちが立っていたところを見上げたりして、スケールの大きさを実感しました。

午後は、愛川町の伝統技術である藍染の体験をしました。まず、布に模様ができるように割り箸をはさみ、藍の液につけました。次に外の風に当ててかわかすと、次第に藍の色が鮮明になり、子どもたちはその変化の様子や自分の思い描いた以上の出来栄に、顔をほころばせました。

みんなで協力して時間をうまく使い、楽しくて心に残る一日にすることができました。



35周年記念 ポイントラリー（なかよし活動）

今年度、なかよし活動をより活発にしようと「なかよし委員会」が発足しました。毎年、年6回のなかよし活動を行い、異学年と交流を深めています。

12月13日（水）に、なかよし委員会が企画した「35周年記念 ポイントラリー」を行いました。6個のポイントを巡り、パズルのピースを集めます。各ポイントでは、委員会の人が考えたクイズやレクリエーションを行い、クリアするとパズルがもらえます。同じ班の友達と協力して取り組みました。

活動の中では、高学年が中心となり、はぐれないように声を掛け合ったり、励まし合ったり、みんなが楽しめるよう役割を割り振ったりと、たくさん交流する様子がありました。

活動前に比べ、班の人との仲が深まり、楽しそうに話す姿もたくさんありました。この関わりを生かし、これからも交流を続けていきます。

